

～ひこねの福祉に、みんなのチカラを～

誰ひとり取り残されない地域づくりを応援します!



赤い羽根共同募金 10月1日～12月31日

歳末たすけあい募金 12月1日～12月31日

共同募金運動って?
 10月1日から12月31日まで、全国一斉に実施されます。地域ごとに、課題解決に必要な金額を事前に決めて寄付を募る「計画募金」です。

どうやって募金するの?
 自治会や学校、会社、お店など、いろんな場所で募金活動に参加できます。

何に使われているの?
 実はあなたのまちなにも…
 → 4～5ページをごらんください。

今年のデザインはコレ!

ひこにゃん×赤い羽根コラボ募金バッジ&チャーム2022Ver♪

1回500円以上の寄附をいただいた場合に、バッジかチャームのどちらか一つをお渡しします。

あなたも わたしも ひこね 共同募金サポーター♪

共同募金サポーターに聞きました ～共同募金運動への想い～

寄付型自動販売機の設置

有限会社滋賀飲料 瀧 圭介さん

数年前の台風の時、彦根市内も被害が大きく、弊社も何か出来ないかと考え、寄付型自動販売機を設置しました。(表紙左上写真)私自身も「寄付したいけど、大きなお金も寄付できないし、どこに持って行けばいいかもわからない。けれど、少しでも寄付したい。」という思いがありました。設置すると、ドリンクを買った“ついで”に寄付が出来ると好評を得ました。現在は、赤い羽根オリジナルシール付き自動販売機を1コーナー使って行い、シール代をそのまま寄付させてもらっています。夢京橋キャスルロード、関西みらい銀行さん向かいにありますので、何かの“ついで”にシールをゲットしに来てくださいね!

小中学生団員と共に65年

彦根市健民少年団 伊藤 雅彦さん

彦根市健民少年団では、街頭で募金を呼びかけるという形で赤い羽根共同募金運動に協力しています。団活動の記録には、昭和32年(1957年)10月「共同募金運動に協力」とあり、65年に渡って共同募金運動に協力をしていることになります。

募金を呼びかけるのは小中学生団員が中心となりますが、いつも活動を楽しんでいるように思います。子ども達にとって、街頭募金活動から得るものは大変多く、また貴重な体験です。「頑張ってるね」「いい活動だね」「ご苦労さま」など、様々な声をかけていただき、いろいろな人達と心の触れ合いができることは、私達にとって大きな財産となっています。

バッジ&チャーム募金 協力施設

- ホテルサンルート彦根 (旭町)
- 彦根キャスルリゾート&スパ 彦根みやげ本陣 (佐和町)
- 琵琶湖コンファレンスセンター (新海浜)
- びわ湖畔 味覚の宿 双葉荘 (松原町)
- アパホテル彦根南 (平田町)
- 亀の井ホテル 彦根 (旧かんぼの宿) (松原町)
- NPO法人ひこね文化デザインフォーラム 本町宿 (本町二丁目)
- 夢京橋あかり館 (本町二丁目)
- ㈱四番町スクエア四番町ダイニング キャラクターワールド (本町一丁目)
- 真・戦国丸 (河原三丁目)
- 彦根城内 鐘の丸売店 (金亀町) ※チャームのみ
- NPO法人小江戸彦根 彦根城屋形船 (金亀町)
- お花屋さんLeaf (リーフ) (大東町)
- Body Care nenek (ボディケア・ネネ) (長曽根南町)
- ファイテンショップ彦根店 (西今町)
- パリアサンペデックPマート (長曽根南町)
- 彦根市シルバー人材センター (開出今町)
- コーヒーハウス アップルジャム (元町)
- 理容シミズ (馬場二丁目) ※バッジのみ
- いなえ澁谷薬局 (上西川町)
- ハイパーブックス彦根店 (戸賀町)

各施設について
 くわしくは市社協ホームページをご覧ください。

ガチャガチャ設置施設 (バッジのみ)

- 彦根城内 鐘の丸売店 (金亀町)
- ビバシティ彦根 (竹ヶ鼻町)
- パリアサンペデックPマート (長曽根南町)
- りそな銀行 彦根支店 (中央町)
- ひこね市文化プラザ (野瀬町)
- NPO法人シード (本庄町)
- まいまいのいえ (西沼波町)
- 彦根本町郵便局 (本町一丁目)
- コーヒーカウンター (大藪町)
- きゃべつ畑 (城町二丁目)
- サイゼリヤ ビバシティ彦根店 (竹ヶ鼻町)
- 千成亭 夢京橋店 (本町一丁目)
- 古川日登堂 (中央町)
- 彦根商工会議所 (中央町)
- 彦根市観光案内所 (古沢町)
- 彦根観光センター (尾末町)
- 彦根市出納室 (彦根市役所 1F)
- 稲枝地区社会福祉協議会 (彦根市稲枝支所内)
- 彦根市社会福祉協議会 (彦根市福祉センター別館)
- 彦根市観光案内所 (古沢町)
- 彦根観光センター (尾末町)
- ㈱四番町スクエア四番町ダイニング (本町一丁目)
- 夢京橋あかり館 (本町二丁目)

(令和4年8月15日現在)

あなたのキモチ、地域に届け!

みんなの“オモイ”がいろんな“カタチ”に活かされています!!

赤い羽根共同募金は、皆様のご協力によって支えられています。
 集まった募金は、ひこねの地域づくりのために活かされています。一人ひとりが安心して暮らしていけるように、地域でのつながりや一人ひとりを大事にする活動や取組が広がっています。
 みなさんの想いが集まって、いつ、どんな時も一人ひとりのやさしさが、わたしたちの住むまちをもっとやさしくしてくれます。
 その“オモイ”は、こんな“カタチ”で地域の福祉活動に活かされています。

赤い羽根
ひこね

がつくる
の地域づくり

災害にも
強い地域
づくり

災害ボランティアセンターとは



災害により大きな被害が出た際には、災害ボランティアセンターを立ち上げます。
 市内外から駆けつけてくださる多くのボランティアさんの受け入れを調整し、被災により困り事を抱えている方々とをつなぐマッチングを行います。
 年末年始の大雪では、たくさんのボランティアさんの力によって除雪でき、通学路の安全を確保することができました。

“いざ”という時に備えた災害支援用備品の充実

災害支援に
活用できる備品を
そろえました!



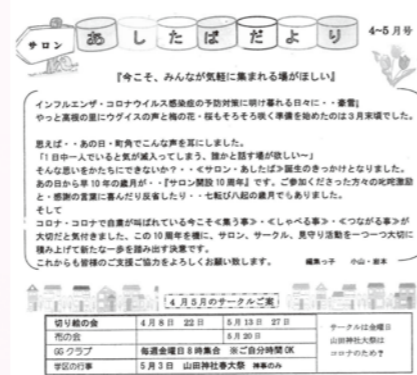
テントは、地域活動を行う団体へ貸出しています。



つながりを活かした地域づくり

サロンあしたば (鳥居本町高根)

合言葉は「歌って笑ってちょっぴり運動もして健康寿命を延ばそう!」。平成27年4月にスタートし、現在では会員は60名にもなりました。
 “ここに住んでよかった”といえるまちづくり”を目標にサークル活動やスポーツ活動を行い、季節ごとのサロン開催時には、健康のことや振り込め詐欺のことなど、みんなにちょっと役立つミニ講座もあります。



おたがいさんサポート会議

あしたばスタッフ & 高根自治会
 赤い羽根共同募金の見守り合い活動推進助成金を活用し、自治会とサロンあしたばスタッフが合同で「おたがいさんサポート会議」を開催し、地域の困りごとや課題を共有しています。
 命のバトンを全戸へ配布するなど、孤立しない・させない取組を広げています。

つながりを大切にした地域づくり

コロナ感染拡大により、サロンや金亀体操、地域のいろんな行事が中止となり、集う機会が減ってしまいました。



しかし、感染対策や新たなルールを決めて実施するところもあり、With コロナの新しい生活も取り入れられてきています。
 見守り合いのカタチも同じ。地域でのつながりが途切れないように、「つながり訪問セット」を活用した「今だからこそ」の見守り合い活動を紹介します。ポストカードや交換ノートを活用して、サロン参加者や高齢者世帯、一人暮らしの方を訪問し、「元気ですか」と声を掛け、地域でのつながりを絶やさない取組が進められています。



歳末たすけあい募金 (12月1日~12月31日)

赤い羽根共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に行われる友愛訪問や地域交流会、生活困窮者等への緊急支援など、地域に密着した福祉活動を支えるために取り組むものです。



令和4年度 歳末たすけあい福祉のまちづくり助成事業のお知らせ

- [実施期間] 概ね11月1日から翌年の1月中旬までに完了できる事業
- [受付期間] 令和4年10月3日(月)~10月14日(金)
- [助成対象施設・団体]
- 1. 市内で福祉のまちづくりに取り組む次の団体
 - (1) 特定非営利活動法人やボランティアなどの社会福祉活動団体、宅老所や地域サロンを実施している団体等
 - (2) 子育てを支援する団体
- 2. 社会福祉法人および福祉施設
- [助成対象事業]
- 彦根市内で開催される児童、青少年、障がい者、ひとり親家庭などへの福祉援助事業
- ※助成対象外となる要件については、事務局へお問合せください。
- [その他] 助成要領、申請書等は、彦根市社協ホームページからダウンロードできます。

彦根市共同募金委員会 (彦根市社会福祉協議会内)
 TEL: 0749-22-2821 FAX: 0749-22-2841

オンライン募金
できます☆

